

第55回 コンパス薬局藤沢 スキルアップ勉強会

2018.12.20

田村さやか

『フェキソフェナジン塩酸塩DS5%』

東和薬品株式会社 中さん

場所：コンパス薬局藤沢

参加者：熊山ともみ、味田村俊次、木村亜希子、薦田麻莉子、田村さやか

東和薬品は抗アレルギー薬フェキソフェナジン塩酸塩DS5%について『6ヶ月以上2歳未満、2歳以上7歳未満の小児に対する用法・用量追加が承認されたと発表した。これにより先発品との適応不一致が解消された。同社のフェキソフェナジン塩酸塩DS6%「トワフ」には今回の小児適応は追加されない。

【効能・効果】

アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、皮膚疾患（湿疹、皮膚炎、皮膚そう痒、アトピー性皮膚炎）に伴うそう痒

【用法・用量】

・通常、2歳以上7歳未満の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回30mg、6ヶ月以上2歳未満の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回15mgを1日2回、用時懸濁して経口投与する。

・低出生体重児、新生児又は6ヶ月未満の乳児に対する安全性は確立していない（使用経験がない）

・本剤を季節性の患者に投与する場合は、好発季節を考えてその直前から投与を開始し、好発季節終了時まで続けることが望ましい

・本剤の使用により効果が認められない場合には、漫然と長期にわたり投与しないように注意すること

【禁忌】

本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者

【副作用】

ショック、アナフィラキシー、肝機能障害、黄疸、無顆粒球症、白血球減少、好中球減少

【特徴】

- ・ ストロベリーヨーグルト風味
- ・ 味わうと苦味を多少感じる
- ・ 水酸化アルミニウムゲル、水酸化マグネシウムにより本剤の作用が減弱される
- ・ エリスロマイシンにより本剤の血漿中濃度が上昇する

【考察】

水酸化マグネシウムとエリスロマイシンにより相互作用が現れるとのことで、両剤とも小児への投与はよく見られる薬剤である。治療効果が不十分もしくは眠気の副作用が出ている患者さんに対しては併用薬の確認をすることが重要であると考ええる。

また、過去アレグラが著効しており、先発品の供給不足により切り替えになった患者さんがいた場合、本剤の処方を積極的に医師に推奨する必要があると考える。